

令和3年度

編入学生募集要項

〔 入 学 案 内 〕
〔 出 願 書 類 添 付 〕

学 科	募集人員	願書受付期間	選抜試験日	合格発表日
電子機械工学科	若干名	令和2年6月22日(月)～6月26日(金)	令和2年7月20日(月)	令和2年7月31日(金)
制御情報工学科	若干名	※	※	※

※上記試験の日時、実施方法については、今後の新型コロナウイルス感染症の状況により、変更することがあります。



独立行政法人 国立高等専門学校機構

鳥羽商船高等専門学校

〒517-8501 三重県鳥羽市池上町1番1号

学生課入試・支援係 電話(0599)25-8404

E-mail gakusei-nyushi@toba-cmt.ac.jp

ホームページアドレス <https://www.toba-cmt.ac.jp>

目 次

1. 編入学を実施する学科、募集する人員及び編入学年次	1
2. 出願資格	1
3. 本校の教育目標ならびに本校が求める学生像	1
4. 願書受付	2
5. 出願手続等	2
6. 選抜方法	3
7. 合格者の発表	4
8. 入学確約書の提出等	4
9. 注意事項	4
10. 個人情報の取扱いについて	4
11. 検査場案内	4

◇ 編 入 学 案 内 ◇

1. 本校の沿革	5
2. 教育目的と修業年限	5
3. 編入学生を募集する学科の紹介	5
《電子機械工学科》	5
《制御情報工学科》	5
4. 学寮	6
5. クラブ活動	6
6. 経費	6
7. 入学料・授業料等の免除・徴収猶予制度	6
8. 奨学金貸与制度	7
9. 卒業後の進路	8
10. カリキュラム	9

◎本要項に添付されている、出願に必要な本校所定の用紙は、次のとおりです。

- 1 願書・写真票・受検票
- 2 入学検定料振込依頼票
- 3 入学検定料を郵便局(ゆうちょ銀行)から振り込む場合の注意点

1. 編入学を実施する学科、募集する人員及び編入学年次

学 科	募 集 人 員	編入学年次	備 考
電子機械工学科	若 干 名	第 4 学 年	
制御情報工学科	若 干 名	第 4 学 年	

2. 出 願 資 格

次のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校を令和3年3月卒業見込みの者
- (2) 高等学校を卒業した者
- (3) 高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定に合格した者、令和3年3月までに高等学校卒業程度認定試験に合格見込みの者で、令和3年3月31日までに18歳に達する者

3. 本校の教育目標ならびに本校が求める学生像

(1) 教育目標

- ①人間性豊かな教養人となること
- ②創造性豊かな技術者となること
- ③国際性豊かな社会人となること

(2) 本校が求める学生像

- ①技術者になるために必要な基礎学力を有し、ものづくりに取り組める人
- ②他人を思いやる心を持ち、自主的に行動できる人
- ③コミュニケーション能力を有し、国際社会で活躍したい人

4. 願 書 受 付

- (1) 願書受付期間 令和2年6月22日(月)～6月26日(金)
(願書は受付期間内に必着のこと)
- (2) 願書受付時間 9時～16時
- (3) 願書受付場所 鳥羽商船高等専門学校 学生課入試・支援係
〒517-8501 三重県鳥羽市池上町1番1号
電話 (0599) 25-8404

5. 出 願 手 続 等

出願者は、本校所定の「振込依頼票」に必要事項を記入し、**検定料 16,500 円**を添えて最寄りの銀行から本校指定の送り先（振込依頼書に記載）へ電信扱いで振り込んでください。（現金自動預払機（ATM）による振込は不可）

なお、ゆうちょ銀行から振り込む場合は、振込依頼票が異なります。詳細は巻末をご覧ください。

● 出 願 書 類

書 類 等	摘 要
① 編 入 学 願 書	本校所定の用紙を使用し、必要事項を本人が記入してください。
② 写 真 票	本校所定の写真票に、必要事項を記入の上、出願前 3 か月以内に撮影した正面上半身脱帽の写真（タテ 4 cm×ヨコ 3 cm）を貼付してください。
③ 受 検 票	本校所定の受検票に必要事項を記入してください。
④ 入学検定料通知書 （学校提出用）又は 振込受付書	取扱銀行収納印のあるもの。ゆうちょ銀行で振り込まれた場合は、振込受付書を提出してください。
⑤ 返 信 用 封 筒	受検票を送付するための封筒です。 封筒に志願者の郵便番号、住所、氏名を明記し、374 円切手(速達)を貼付してください。ただし、直接本校に持参する場合は不要です。
⑥ 調 査 書	在学（出身）学校所定の用紙を使用し、在学（出身）学校長が、作成し厳封したもの。
⑦ 卒業証明書又は 卒業見込証明書	在学（出身）学校所定の用紙を使用し、学校長が証明したもの。
⑧ 受 検 承 諾 書	現に就職している者は、その所属長の受検承諾書（書式は、任意とする。）を提出してください。

注1 入学志願者は、上記書類①～⑧のうち、該当する書類を提出してください。

注2 郵送の場合は、必ず**書留郵便**とし、封筒の表に「編入学願書」と**朱書き**してください。

6. 選 抜 方 法

編入学者の選抜は学力検査の成績、在学（出身）学校長からの調査書、面接の結果の総合判定により行います。

(1) 検査科目

学 科	受 検 科 目		出 題 範 囲
電子機械 工 学 科	必 修 科 目	数 学	(1) 必修問題 数学Ⅰ (2) 選択問題 ※1 ①数学Ⅱ ②数学B
		英 語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ
	選 択 科 目 ※2	①機 械 工 作 ・ 設 計	鋳造、塑性加工、溶接、切削加工、 機械に働く力と仕事、材料の強さ
		②電気・電子	磁気と静電気、電気回路、電子回路
		③物 理	力と運動、運動とエネルギー、電気と磁気
		①、②、③のうちいずれか1科目を選択	
制御情報 工 学 科	必 修 科 目	数 学	(1) 必修問題 数学Ⅰ (2) 選択問題 ※1 ①数学Ⅱ ②数学B
		英 語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ
	選 択 科 目 ※2	①情 報 処 理	コンピュータの基本回路、コンピュータの構成と機能、 プログラミングの基礎、コンピュータの利用
		②電気・電子	磁気と静電気、電気回路、電子回路
		③物 理	力と運動、運動とエネルギー、電気と磁気
		①、②、③のうちいずれか1科目を選択	

※1 必修科目の数学の(2) 選択問題については、事前に指定するのではなく、受検時に問題を選択する形式で行う。

※2 選択科目は、1科目を出願時に選択すること（編入学願書及び受検票の所定の欄に記入すること）。

(2) 学力検査及び面接日時

月 日	数 学	英 語	選択科目	面 接
7 月 20 日 (月) ※	10 : 00～11 : 00 (60 分)	11 : 10～12 : 10 (60 分)	13 : 10～14 : 10 (60 分)	14 : 30～

※上記試験の日時、実施方法については、今後の新型コロナウイルス感染症の状況により、変更することがあります。

(3) 検査地

鳥羽商船高等専門学校

7. 合格者の発表

(1) 令和2年7月31日(金) 午前10時

(2) 発表方法

本校に掲示すると共に在学（出身）学校長及び本人に通知します。

また、本校ホームページに合格者の受検番号を掲載します。

なお、電話等による合否の照会には一切応じません。

8. 入学確約書の提出等

合格通知を受けた者は、「入学確約書」を令和 2 年 8 月 17 日（月）までに、学生課入試・支援係へ提出してください。なお、期限までに「入学確約書」を提出しない者は、入学の意思がないものとして取り扱います。入学手続日、入学に必要な書類については「入学確約書」提出者に後日通知します。

9. 注意事項

- (1) 出願書類の不備又は違式の場合は、受理しないことがあります。また、虚偽の記載があったときは、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
- (2) 振込済の入学検定料は、次の場合を除き返還しません。
 - ①入学検定料を振り込んだが、出願書類を提出しなかった場合又は出願が受理されなかった場合。
 - ②誤って入学検定料を二重に振り込んだ場合。
- (3) 試験当日に必要なものは、受検票を参照のうえ準備してください。
- (4) 学力検査当日は午前 9 時 30 分までに来校し、係員の指示に従ってください。
- (5) 不明な点がある場合には、本校学生課入試・支援係に問い合わせてください。

10. 個人情報の取扱いについて

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報、入学者選抜の資料として使用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金の申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度改善のための調査研究

11. 検査場案内

※鉄道利用

J R・近鉄鳥羽駅から 2 km
タクシー5分（徒歩30分）

近鉄池の浦駅(急行・各停)
から 0.8km 徒歩 10 分



◇ 編 入 学 案 内 ◇

1. 本校の沿革

本校は、明治 14 年 8 月に旧鳥羽藩士近藤真琴翁により創立された私立の攻玉社分校鳥羽商船黌をその前身とし、以来町立・県立・国立と所管の移り変わりを経て、昭和 42 年に国立鳥羽商船高等専門学校（航海学科・機関学科）に昇格し、平成 16 年 4 月には独立行政法人国立高等専門学校機構鳥羽商船高等専門学校となり、現在に至っています。

昭和 60 年 4 月に電子機械工学科が、昭和 63 年 4 月に航海学科・機関学科を改組し商船学科及び制御情報工学科が設けられ、平成 31 年 4 月には電子機械工学科と制御情報工学科を改組し、情報機械システム工学科となり、平成 31 年度入学生から 2 学科となっています。また、平成 17 年 4 月に専攻科が設置され、商船学科を基礎とする「海事システム学専攻」と、電子機械工学科と制御情報工学科を基礎とする「生産システム工学専攻」の 2 専攻があります。

2. 教育目的と修業年限

本校は、教育基本法及び学校教育法に基づき、深く専門の学芸を教授し、職業に必要な能力を育成することを目的としています。

電子機械、制御情報の各工学科は、陸上企業の先端エンジニアとなるために必要な情報処理、電気・電子工学等の専門教育科目と数学、物理、化学、社会、外国語等の一般教育の学習を 5 年間の修業年限で行います。

なお、本校には、上記以外に商船学科があり、修業年限は 5 年 6 か月となっています。

3. 編入学生を募集する学科の紹介

《電子機械工学科》

電子機械工学科は、機械工学の分野と電子工学の分野の両方にわたる専門的な知識、技術を学び、情報制御を含めた新しい工業技術の分野に対応できる技術者を養成する教育を行います。

《制御情報工学科》

制御情報工学科では、システム開発やシステム・インテグレーションスキルを身につけたシステム技術者の育成という時代の要請に応えるために、情報応用システムおよび組み込みシステムに関する専門知識と技術を身につけた技術者を養成する教育を行います。

4. 学 寮

学寮は、学生の勉学に適する環境において規律ある共同生活を体験させ、これを通じて人間形成に資するとともに、職業に必要な資質を身につけさせるための教育施設で、希望により入寮することができます。

生活指導は、すべての教員が日常生活のあらゆる面で何等かの役割をもっています。制度的には学級担任教員、寮務主事、同主事補、寮監や当直教員がその指導に当たっています。

学寮は、暁寮（女子寮を含む）があり、寮室は寝室兼自習室の一部屋になっており、編入学生は1人部屋を原則としています。

5. ク ラ ブ 活 動

本校には、カッター、少林寺拳法、柔道、剣道、陸上競技、サッカー、ソフトテニス、野球、卓球、バレーボール、バスケットボール、バドミントン、水泳、空手の運動部と吹奏楽、写真、ESS、文芸、ロボコンの文化部があり、大半の学生はいずれかの部に入部してクラブ活動に励んでいます。運動部は地区、県の大会や高専大会に参加するなど校外試合も盛んに行われています。

6. 経 費

入学時に必要な費用は、約 29 万円です。これには入学料（84,600 円）、授業料（前期分 117,300 円）、学生会費、教科書代などが含まれています。なお、後期に約 13 万円が必要です。在学中に授業料等の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

次年度からは毎年前期に約 17 万円、後期に約 13 万円が必要です。

また、入寮する場合は食費などの経費として、月々5万円程度必要となります。

7. 入学料・授業料等の免除・徴収猶予制度

(1) 入学料

入学前1年以内において、入学する者の学資を主として負担している者が死亡したり、風水害等の災害を受けた場合など特別な事情により入学料の納付が著しく困難であると認められる者には、申請に基づき選考のうえ、入学料の全額または半額を免除し、あるいは徴収を猶予する制度があります。

(2) 授業料

経済的理由によって、納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる者、風水害等による災害を受け、納付困難と認められる者には、申請に基づき選考のうえ、

授業料の全額または半額を免除する制度があります。

8. 奨学金貸与制度

独立行政法人日本学生支援機構、近藤記念海事財団奨学金等の奨学金貸与制度があり、その内容は下記に示す通りです。この制度を有効に利用している学生が多数います。

奨 学 金 種 別 一 覧

令和2年4月現在

	独立行政法人 日本学生支援機構		近藤記念海事財団奨学金
対 象 学 科	全 学 科		全 学 科
貸 与 月 額	第一種	自 宅 45,000 円 自宅外 51,000 円	一般 20,000 円
採 用 期	4 月		4 月
採 用 数	推薦による選考採用		選考による採用 若干名
貸 与 期 間	全課程修業期間		全課程修業期間
出 願 書 類	① 確認書 ② マイナンバー提出書 (出願書類提出後 ID・パスワードをもらってインターネットでの申込)		① 願 書 ② 誓約書 ③ 家計事情調書 (所得証明書等)

9. 卒業後の進路

令和元年度卒業生 就職先等一覧表

令和2年3月31日現在

学 科	電 子 機 械 工 学 科	制 御 情 報 工 学 科	合 計	学 科	電 子 機 械 工 学 科	制 御 情 報 工 学 科	合 計
会 社 名				会 社 名			
㈱村田製作所 八日市事業所	1		1	NECネットエスアイ㈱		1	1
富士ゼロックス三重㈱	1	1	2	NTTコム ソリューションズ㈱		1	1
花王㈱	2	1	3	美和ロック㈱		1	1
㈱Lei Hau'oli	1		1	ニプロファーマ㈱		1	1
中部電力㈱	2		2	日東電工㈱		1	1
出光興産㈱千葉事業所	1		1	㈱ナカムラ工業図研		1	1
イオンディライト㈱	1		1	キャノンシステムアンドサポート㈱		1	1
パナソニック㈱インダストリアルソリューションズ 社	2		2	東レエンジニアリング㈱		1	1
浜松ホトニクス㈱	1		1	ダイキン工業㈱		1	1
三菱電機メカトロニクスエンジニアリング㈱	1		1	㈱FIXER		1	1
㈱トラスト・ネクストソリューションズ	1		1	㈱ネオジャパン		1	1
㈱京都製作所	1		1	㈱UL Japan		1	1
東海旅客鉄道㈱	1		1	NTTコム エンジニアリング㈱		1	1
㈱東京ウエルズ	1		1	㈱デジタルハーツ		1	1
㈱NTTフィールドテクノ	1	1	2	富士通クラウドテクノロジーズ㈱		1	1
日本オーチス・エレベータ㈱	1		1	第一工業製薬㈱		1	1
㈱ジェイベック	1		1	㈱NTT-ME		1	1
㈱富士テクノソリューションズ	1		1	日本たばこ産業㈱		1	1
パナソニック㈱ライフソリューションズ社 津工場	1		1	東芝インフラシステムズ㈱		1	1
田中貴金属グループ 田中貴金属工業㈱	1		1				
シンフォニアテクノロジー㈱	1		1				
日通システム㈱		1	1	【進学】			
㈱NTTネオメイト		1	1	鳥羽商船高等専門学校 専攻科	3	7	10
㈱アビスト		1	1	豊橋技術科学大学	2	2	4
メタウォーター㈱		1	1	長岡技術科学大学	2	2	4
三菱電機エンジニアリング㈱		1	1	千葉大学	1		1
				静岡大学		1	1
					32	39	71

大学等編入学状況（過去5年間）

（ ）は女子内数

学科	進学者数									
	電子機械工学科					制御情報工学科				
年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
鳥羽商船専攻科	4	3	3	3	3(1)	4(1)	8	4(1)	6(1)	7(2)
筑波大学						1(1)				
電気通信大学									1	
長岡技術科学大学			1	1	2	1			2	2
岐阜大学			1							
豊橋技術科学大学	1	3	2	1	2	3(2)	1	1(1)	2	2
東京工業大学			1							
千葉大学					1					
静岡大学										1
合計	5	6	8	5	8(1)	9(4)	9	5(2)	11(1)	12(2)

10. カリキュラム

令和3年度入学生 一般科目（電子機械工学科・制御情報工学科）												
授 業 科 目				学修 単位	単位数	学 年 配 当					備 考	
						1 年	2 年	3 年	4 年	5 年		
必修科目	人文・社会	国 語 総 合 1				2	2					
		国 語 総 合 2				2		2				
		国 語 総 合 3				2			2			留学生を除く
		歴 史 1				2	2					
		歴 史 2				2		2				
		現 代 社 会				2			2			留学生を除く
	自然科学	日 本 語 教 育 1				2			2			留学生のみ
		日 本 語 教 育 2				2			2			留学生のみ
		基 礎 数 学 1				2	2					
		基 礎 数 学 2				2	2					
		基 礎 数 学 3				2	2					
		微 分 積 分 1				2		2				
		微 分 積 分 2				2		2				
		微 分 積 分 3				2			2			
		代 数 ・ 幾 何 1				2		2				
		代 数 ・ 幾 何 2				2			2			
		物 理 1				2	2					
		物 理 2				2		2				
		理 科 総 合				2		2				
		化 学 基 礎				2			2			
	保健・体育	保 健 体 育 1				2	2					
		保 健 体 育 2				2		2				
		保 健 体 育 3				2			2			
	芸術	書 道			2	2						1科目選択
		美 術										
		音 楽										
	外国語	English Communication 1				2	2					
		English Communication 2				2	2					
		English Expression 1				2	2					
		English Communication 3				2		2				
		English Communication 4				2		2				
		English Expression 2				2		2				
		総 合 英 語 1				2			2			
		総 合 英 語 2				2			2			
		一 般 基 礎 教 育 1				2	2					
		一 般 基 礎 教 育 2				1		1				
	小 計				63	24	23	16	0	0		
選択科目	人文・社会	国 語 表 現			○	2				2		
		文 学 概 論			○	2				2		
		哲 学			○	2				2		
		社 会 科 学 概 論			○	2				2		
		法 学			○	2					2	
		日 本 語 教 育 3			○	2				2		留学生のみ
	自然科学	日 本 語 教 育 4			○	2					2	留学生のみ
		理 科 応 用 1			○	2				2		
		理 科 応 用 2			○	2				2		
	保健・体育	ス ポ ー ツ 健 康 学 実 習 1				1				1		
		ス ポ ー ツ 健 康 学 実 習 2				1					1	
	外国語	英 語 1				1				1		
		英 語 2				1				1		
		英 語 3				1					1	
		英 語 4				1					1	
	開設選択科目単位数合計				20	0	0	0	15	5	留学生は 4年17単位 5年7単位	
	※)選択科目単位数				12以上	0	0	0	12以上			
合 計				75以上	24	23	16	12以上				
特別教育活動				3	1	1	1					

※)選択科目単位数に、鳥羽商船高等専門学校以外の教育施設等における学修等に関する規則別表2に掲げる技能審査の単位数を加算することが出来る。なお、技能審査が単位認定された学年を問わず選択科目の修得単位に含めるものとする。

※) 選択科目単位数に、鳥羽商船高等専門学校以外の教育施設等における学修等に関する規則別表2に掲げる技能審査の単位数を加算することが出来る。なお、技能審査が単位認定された学年を問わず選択科目の修得単位に含めるものとする。

専 門 科 目 (電 子 機 械 工 学 科)										
令和3年度入学生										
授 業 科 目		学修 単位	単位数	学 年 別 配 当					備 考	
				1年	2年	3年	4年	5年		
専門必修科目	工 学 リ テ ラ シ		2	2						
	電 気 電 子 基 礎		2	2						
	情 報 工 学 基 礎		2	2						
	機 械 工 学 基 礎		2	2						
	電 気 電 子 工 学		2		2					
	プ ロ グ ラ ミ ン グ		2		2					
	工 学 数 理 基 礎 1		2		2					
	電 気 回 路		2			2				
	電 子 回 路	○	2				2			
	計 測 工 学		2			2				
	マ イ コ ン 工 学		2			2				
	工 学 数 理 基 礎 2		2			2				
	キャリアデザイン1		1			1				
	創 造 実 験 1		3			3				
	制 御 工 学	○	2				2			
	電 気 機 器	○	2				2			
	応 用 数 学 1	○	2				2			
	応 用 数 学 2	○	2				2			
	キャリアデザイン2		1				1			
	創 造 実 験 2		3				3			
	電 力 工 学	○	2						2	
	工 業 英 語	○	2						2	
	キャリアデザイン3		1						1	
	工 学 実 験		3						3	
	卒 業 研 究		8						8	
	機 械 製 図		2		2					
機 械 工 学 演 習		2		2						
機 械 設 計		2			2					
工 業 力 学		2			2					
材 料 力 学		2			2					
機 械 工 作 法	○	2				2				
小 計 (31 科 目)			68	8	10	18	16	16		
モデル必修科目	機 械 系	機 構 学	○	2				2		※電気電子系は選択科目として受講可能
		流 体 力 学	○	2				2		
		機 械 力 学	○	2				2		
		熱 力 学	○	2					2	
		材 料 学	○	2					2	
		設 計 製 図	○	2					2	
		応 用 ロ ボ ッ ト 工 学	○	2					2	
	小 計 (7 科 目)			14	0	0	0	6	8	
	電 気 電 子 系	組 込 み シ ス テ ム 工 学	○	2				2		※機械系は選択科目として受講可能
		組 込 み ソ フ ト ウ ェ ア 工 学	○	2				2		
		電 磁 気 学	○	2				2		
		ロ ボ ッ ト シ ス テ ム 工 学	○	2					2	
		セ ン サ 応 用 シ ス テ ム	○	2					2	
		制 御 応 用 シ ス テ ム	○	2					2	
電 子 物 性		○	2					2		
小 計 (7 科 目)			14	0	0	0	6	8		
選択科目	ネットワーキング	ネ ッ ト ワ ー ク プ ロ グ ラ ミ ン グ	○	2				2		
		I T シ ス テ ム 工 学	○	2				2		
		デ ー タ ベ ー ス	○	2				2		
		ネ ッ ト ワ ー ク シ ス テ ム	○	2					2	
		ソ フ ト ウ ェ ア 工 学	○	2					2	
		モ バ イ ル シ ス テ ム	○	2					2	
		数 値 計 算 法	○	2					2	
		小 計 (7 科 目)			14	0	0	0	6	
	特別講義	特 別 講 義 1	○	2				2		
		特 別 講 義 2	○	2					2	
		イ ン タ ー ン シ ッ プ 1		1				1		
		イ ン タ ー ン シ ッ プ 2		1				1		
小 計 (4 科 目)			6	0	0	0	4	2		
専門	必修科目単位数合計		82	8	10	18	22	24		
	選択科目単位数合計		34	0	0	0	16	18		
一般	開設科目単位数合計		90 83	24	23	16	17 15	10 5	上段は平成27・28年度入学生、下段は平成29・30年度入学生	
	修得科目単位数合計		75以上	24	23	16	12以上			
修 得 単 位 数			167以上	32	33	34				
				130以上						
				167以上(一般科目75以上・専門科目82以上)						

専 門 科 目 (制 御 情 報 工 学 科)										
令和3年度入学生										
授 業 科 目			学修 単位	単位数	学 年 別			配 当		備 考
					1年	2年	3年	4年	5年	
専門必修科目	工 学 リ テ ラ シ		2	2						
	電 気 電 子 基 礎		2	2						
	情 報 工 学 基 礎		2	2						
	機 械 工 学 基 礎		2	2						
	電 気 電 子 工 学		2		2					
	プ ロ グ ラ ミ ン グ		2		2					
	工 学 数 理 基 礎 1		2		2					
	電 気 回 路		2			2				
	電 子 回 路		2			2				
	計 測 工 学		2			2				
	マ イ コ ン 工 学		2			2				
	工 学 数 理 基 礎 2		2			2				
	キャリアデザイン1		1			1				
	創 造 実 験 1		3			3				
	制 御 工 学	○	2					2		
	電 気 機 器	○	2					2		
	応 用 数 学 1	○	2					2		
	応 用 数 学 2	○	2					2		
	キャリアデザイン2		1					1		
	創 造 実 験 2		3					3		
	電 力 工 学	○	2						2	
	工 業 英 語	○	2						2	
	キャリアデザイン3		1						1	
	工 学 実 験		3						3	
	卒 業 研 究		8						8	
	情 報 工 学		2			2				
	電 気 情 報 実 習		2			2				
アルゴリズムとデータ構造		2				2				
情 報 ネットワーク		2				2				
情 報 数 学	○	2					2			
コンピュータシステム	○	2					2			
小 計 (31 科 目)			68	8	10	18	16	16		
モデル必修科目	電気電子系	組 込 み シ ス テ ム 工 学	○	2				2		※情報系は選択科目として受講可能
		組 込 み ソ フ ト ウ ェ ア 工 学	○	2				2		
		電 磁 気 学	○	2				2		
		ロ ボ ッ ト シ ス テ ム 工 学	○	2					2	
		セ ン サ 応 用 シ ス テ ム	○	2					2	
		制 御 応 用 シ ス テ ム	○	2					2	
		電 子 物 性	○	2					2	
	小 計 (7 科 目)			14	0	0	0	6	8	
	情報系	ネ ッ ト ワ ー ク プ ロ グ ラ ミ ン グ	○	2				2		※電気電子系は選択科目として受講可能
		I T シ ス テ ム 工 学	○	2				2		
		デ ー タ ベ ー ス	○	2				2		
		ネ ッ ト ワ ー ク シ ス テ ム	○	2					2	
		ソ フ ト ウ ェ ア 工 学	○	2					2	
		モ バ イ ル シ ス テ ム	○	2					2	
		数 値 計 算 法	○	2					2	
小 計 (7 科 目)			14	0	0	0	6	8		
選択科目	機 構 学	○	2				2			
	流 体 力 学	○	2				2			
	機 械 力 学	○	2				2			
	熱 力 学	○	2					2		
	材 料 学	○	2					2		
	設 計 製 図	○	2					2		
	応 用 ロ ボ ッ ト 工 学	○	2					2		
	小 計 (7 科 目)			14	0	0	0	6	8	
	特 別 講 義 1	○	2				2			
	特 別 講 義 2	○	2					2		
	イ ン タ ー ン シ ッ プ 1		1				1			
イ ン タ ー ン シ ッ プ 2		1				1				
小 計 (4 科 目)			6	0	0	0	4	2		
専門	必修科目単位数合計		82	8	10	18	22	24		
	選択科目単位数合計		34	0	0	0	16	18		
一般	開設科目単位数合計		90 83	24	23	16	17 15	10 5	上段は平成27・28年度入学生、下段は平成29・30年度入学生	
	修得科目単位数合計		75以上	24	23	16	12以上			
修 得 単 位 数			167以上	32	33	34				
				130以上						
				167以上(一般科目75以上・専門科目82以上)						

令和3年度

鳥羽商船高等専門学校編入学願書

志望学科		工学科		選択科目		※受検番号	
志願者	フリガナ				男・女	生 年 月 日	
	氏 名 (署 名)					平成 年 月 日生	
	フリガナ						
	現 住 所	〒 電話 () —					
	出身高等学校	平成・令和 年 月 (出身中学校) 中学校 都道府県 高等学校 科 卒業見込 卒業					
	高等学校卒業 後の 履 歴	平成 年 月 平成 年 月 平成 年 月					
保護者	フリガナ				志願者との続柄		
	氏 名 (署 名)						
	フリガナ						
	現 住 所	〒 電話 () —					

- 記入上の注意事項
1. 選択科目欄には、各学科の選択科目のうち1科目を選択し記入すること。
 2. 黒又は青色インク（ボールペンでもよい。）で記入すること。
 3. ※印欄以外はすべて志願者が記入し、該当事項は○で囲むこと。
 4. 氏名は住民票記載のとおりに記入すること。

令和3年度
編入学志願者写真票
鳥羽商船高等専門学校

※受検番号		
志望学科	工学科	
氏名		男・女
	平成 年 月 日生	

写真貼付欄

1. 写真は正面上半身脱帽 (4 cm×3 cm)

2. 出願前3か月以内に撮影したもの

切り取らないこと

令和3年度
編入学受検票
鳥羽商船高等専門学校

※受検番号		
志望学科	工学科	
選択科目		
氏名		男・女
	平成 年 月 日生	
学力検査時間割		
7月20日(月)		
数 学	10:00 ~ 11:00	
英 語	11:10 ~ 12:10	
選択科目	13:10 ~ 14:10	
面 接	14:30 ~	

切り取らないこと

受検心得

- 学力検査の当日は、午前9時30分までに来校して係員の指示に従ってください。
- 検査場には下記以外のものを持ち込んではいけません。
ア. 受検票 イ. 鉛筆 (HB) ウ. 鉛筆削り
エ. 消しゴム オ. 三角定規 カ. 時計
- 本票は必ず検査場に携行し、試験時間中は机上の右上角に置いてください。
- 受検中、検査係員の指示に従わないとき、又は不正の行為があったときは、直ちに退場させます。

(A)

鳥羽商船高等専門学校

電信扱

振込依頼票

入学検定料

依頼日	令和	年	月	日
送り先	第三銀行鳥羽支店			
金額	¥16,500			
受取人	預金種目	普通預金	口座番号	2297041
	口座名	コウセンキコウホンプ		
		高専機構本部		
依頼人(志願者)	フリガナ			
	漢字			
	〒()			
	市()			
	区()			
	町()			
	番()			
	号()			
	手数料	手数料依頼人負担		

取扱銀行へのお願い



1. 志願者名(フリガナ)を打電してください。
2. 収納印は1・2・3に正確に押印して、B・C票を依頼人にお返しください。
3. 取扱期限を過ぎたものは受け付けられないでください。

取扱期限 令和2年6月26日(金)

(B)

鳥羽商船高等専門学校

入学検定料 領収書 (本人保管用)

振込依頼日	令和	年	月	日
金額	¥16,500			
受取人	高専機構本部			
フリガナ	志願者氏名			

上記のとおり入学検定料として領収しました。
この領収書は「取扱銀行収納印」を確認の
うえ、切り離して本人が保管してください。



期限後取扱不可

(C)

鳥羽商船高等専門学校

入学検定料 通知書 (学校提出用)

振込依頼日	令和	年	月	日
金額	¥16,500			
受取人	高専機構本部			
フリガナ	志願者氏名			

この通知書は、入学願書に添えて提出して
ください。なお、提出がないものは、出願
手続きできません。



銀行の収納印がない
ものは無効です。

入学検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点

入学検定料は郵便局（ゆうちょ銀行）からも振り込むことができますが、以下の条件を満たす必要がありますので、ご注意ください。

- (1) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は口座からのみ可能で、現金による振込は出来ません。ご利用の際は、『通帳とお届け印』または『キャッシュカード』が必要です。
- (2) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は募集要項に添付されている振込依頼書を使用することは出来ません。窓口で「ゆうちょ銀行専用の振込依頼書（※1）」を受け取り、記入いただく必要があります。
- (3) 振込後、「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書（※2）」を受領し、入学願書に添えて提出してください。なお、提出のないものは、出願できません。

※1 ゆうちょ銀行専用の振込依頼書（サンプル）

口座番号は、右詰めで
ご記入ください。

必ずお届け印を捺印
ください。

ご依頼人と口座名義人が異
なる場合、ご記入ください。

※2 振替払出請求書預金口座振替による振込受付書(サンプル)

受
取
人

ドクリツギョウセイハウジン
独立 行 政 法 人
コクリツコウトウセンモンガツコウ
国立高等専門学校
キコウホン ブ
機構本部
スイトウメイレイヤク
出納命令役
ジ ム キョクチヨウ
事務局 長
ハ ブ キ シ ゲ オ
土生木茂雄